



2022年7月29日

各 位

会 社 名 愛知時計電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 國島 賢治
(コード番号:7723 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 取締役 常務執行役員 管理本部長 杉野 和記
(TEL. 052-661-5151)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月14日に、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。

2022年6月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）において、上場維持基準のうち「1日平均売買代金」がプライム市場の上場維持基準に適合していませんでしたが、計画に基づく各種取組を進めてきた結果、2022年6月末時点において、上場維持基準のすべてに適合する見込みとなりました。

		1日平均売買代金
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点 (移行基準日)	0.09億円
	2022年6月末時点	適合 (0.41億円)
上場維持基準		0.20億円
当初の計画に記載した計画期間		2022年12月末まで

※2021年6月末時点の当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2022年6月末時点の当社の適合状況は、当社で試算を行ったものであります。なお、2022年1月から2022年6月までの売買代金を2022年通年での営業日数で除したとしても、1日平均売買代金が0.20億円を下回ることはないことを確認いたしました。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価

以下の取組みの結果、株式の流動性向上により売買代金が増加したものと考えており、プライム市場の上場維持基準に適合する見込みとなります。

(1) 株式価値の向上への取組み

2021年5月公表の「中期経営計画 2023」に掲げる重点施策等により業績拡大を図るとともに、中長期的な株主価値の向上に寄与する配当方針に沿って適宜配当予想の修正（増配）を行ってまいりました。また、市場認知度を向上させるため、IRイベントへの継続的な参加、投資家の皆様に向けた会社説明会の開催などを通じて、当社の経営方針や業績動向等をお伝えしてまいりました。

(2) 流通株式の増加への取組み

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、より投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性向上を図ることを目的として、2022年2月1日付で1株を3株に分割する株式分割を実施いたしました。また、主要株主から一定数量の株式を売却したいとの意向に対し、発行会社として検討の上、流動性の更なる向上を図るべく立会外分売を実施し、当社発行株式の約1%（154,000株）が市場に放出されました。

3. 今後の課題と取組内容

計画に基づく当社の取組みは有効であったと考えており、今後とも安定的に上場維持基準に適合していけるよう、引き続き業績の向上に注力し、その成果を適切に株主の皆様へ還元し続けることにより、企業価値の向上に努めてまいります。

以 上